

2024年1月16日

木材業景況調査結果

第472回（令和5年12月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

12月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では減少した。仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

1月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通しである。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。1月は、販売量・仕入量が減少するとの見方が多い。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門では強含み、製造部門では保ち合いの見通し、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門では保ち合い、製造部門では強含みの見通し、国産材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、建材も保ち合い予想である。

プレカット工場間での受注競争は激しく、ビルダーからの値下げ要求は強くプレカット工場は非常に苦しい状況が続いている。また、世界的な金利上昇による円高と建築需要の鈍化で外材は木材伐採意欲が減退して原木不足となっており、現地製材工場も不採算が続き減産せざるを得ない状況となっている。さらに輸入木材製品は、スエズ運河航路問題も加わり船運賃の上昇や価格の値上がり、供給不足が心配され、今年はプレカット工場にとってはさらに厳しい状況となりそうである。一方、非住宅の木造化の案件は増えており、その動きに期待している。

景況調査

令和5年12月分集計表 ()内は実数
モニター数140 回答82 回収率59%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加24%(20)	変わらず43%(35)	減少33%(27)
仕入量	増加21%(17)	変わらず46%(38)	減少33%(27)
販売価格	上昇10%(8)	変わらず80%(66)	下降10%(8)
仕入価格	上昇10%(8)	変わらず83%(68)	下降7%(6)

来月の見通し

販売量	増加10%(8)	変わらず54%(44)	減少37%(30)
仕入量	増加9%(7)	変わらず60%(49)	減少32%(26)
販売価格	強含み6%(5)	保ち合い87%(71)	弱含み7%(6)
仕入価格	強含み9%(7)	保ち合い85%(70)	弱含み6%(5)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	21%(13)	69%(42)	10%(6)
南洋材	12%(6)	82%(41)	6%(3)
北洋材(欧州材を含む)	19%(10)	69%(36)	12%(6)
国産材	8%(6)	79%(58)	12%(9)
建材	13%(7)	76%(42)	11%(6)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	38%(21)	58%(32)	4%(2)

〔製造部門〕

モニター数135 回答数91 回収率67%

当月の状況

販売量	増加10%(9)	変わらず66%(59)	減少24%(22)
仕入量	増加19%(17)	変わらず59%(53)	減少22%(20)
販売価格	上昇9%(8)	変わらず88%(79)	下降3%(3)
仕入価格	上昇21%(19)	変わらず76%(68)	下降3%(3)

来月の見通し

販売量	増加7%(6)	変わらず56%(51)	減少37%(34)
仕入量	増加8%(7)	変わらず57%(52)	減少35%(32)
販売価格	強含み4%(4)	保ち合い90%(82)	弱含み5%(5)
仕入価格	強含み14%(13)	保ち合い82%(75)	弱含み3%(3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	27%(9)	55%(18)	18%(6)
南洋材	5%(1)	82%(18)	14%(3)
北洋材(欧州材を含む)	34%(10)	52%(15)	14%(4)
国産材	16%(14)	61%(52)	22%(19)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	56%(20)	36%(13)	8%(3)